

第64回 神奈川県公衆衛生学会 演題一覧

1 口演発表

○第1会場：6階ホール

<10:45～11:55>

グループ1 結核・疫学・感染症（5題） 座長：川崎市健康安全研究所長 岡部 信彦

演題 No.	演題名	演者	
		氏名	所属
1	結核等に関する外国籍県民への支援の実態について	彦根 倫子	平塚保健福祉事務所 秦野センター
2	平塚保健福祉事務所管内における過去10年間の結核発生の疫学的特徴と地域特性との関連についての検討	近内 美乃里	平塚保健福祉事務所
3	平塚保健福祉事務所における薬局DOTSの取組み～患者支援の効果と今後の課題～	熊谷 有香	平塚保健福祉事務所
4	県内感染症対策における感染症担当者の人材育成へのとりくみ Part.1～研修会の開催内容と実施状況～	田坂 雅子	神奈川県衛生研究所
5	県内感染症対策における感染症担当者の人材育成へのとりくみ Part.2～研修後アンケートからみる研修会の評価と今後の課題について～	大塚 優子	神奈川県衛生研究所

*

*

<12:50～14:30>

グループ2 感染症・環境衛生・精神保健・健康教育（7題） 座長：横浜市衛生研究所長 大久保 一郎

演題 No.	演題名	演者	
		氏名	所属
6	川崎市におけるインフルエンザ様疾患患者検体の呼吸器ウイルス網羅的探索	清水 智美	川崎市健康安全研究所
7	デング熱等媒介蚊の定点捕獲検討	坂 扶美子	相模原市健康福祉局保健所 衛生研究所
8	赤潮時の海水浴場水質検査	堀切 佳代	横浜市衛生研究所
9	神奈川県における若年性認知症施策の現状と課題(第1報)	田中 智子	高齢福祉課
10	障害者就労支援事業所における若年性認知症の人の受入れに関する調査結果から得られた課題(第2報)	村井 キヌエ	横浜市総合保健医療センター
11	若年性認知症の方への支援における本人ミーティングの有効性(第3報)	田中 香枝	曽我病院
12	漢方治療に対する知識向上と意識の変化についての考察	杉山 卓也	漢方のスギヤマ薬局

*

*助成金交付対象の研究

○第2会場：7階大会議室

<10:45~11:55>

グループ3 成人保健・健康増進・地区組織活動・公衆栄養・公衆衛生看護（5題） 座長：川崎市保健所長 田崎 薫

演題 No.	演題名	演者	
		氏名	所属
13	特定保健指導の動機付け支援における支援回数の違いが結果に与える影響について ～身体変化・生活状況の変化・満足度を比較して～	林 道絵	神奈川県結核予防会
14	運動習慣のない者の歩数イベント参加による意識・体力への効果	岡本 尚己	株式会社ハイクラス
15	地域保健活動における地区組織活動を考える	率川 理紗	座間市健康部健康づくり課
16	「若い世代からの食生活支援対策」 ～大学4年生の朝食摂取状況とその背景について～	栗原 幸子	厚木保健福祉事務所
17	人材育成の視点からのワールドカフェの効果と課題	古塩 節子	神奈川県立こども医療センター

<12:50~14:30>

グループ4 母子保健・口腔保健（7題） 座長：神奈川県厚木保健福祉事務所長 長岡 正

演題 No.	演題名	演者	
		氏名	所属
18	妊娠期からの児童虐待予防事業 評価	落合 佑三子	小田原保健福祉事務所
19	周産期からの児童虐待予防のための地域支援活動の見える化	小野 聡枝	厚木保健福祉事務所 大和センター
20	児童虐待に関する児童相談所・児童養護施設での実態調査	小嶋 章寛	神奈川県歯科医師会
21	厚木児童相談所一時保護所の幼児、児童・生徒への歯科保健の関わり	渡辺 晃子	厚木保健福祉事務所
22	児童養護施設における歯科保健指導の取組みについて(第2報)	田村 彩	平塚保健福祉事務所
23	重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業受診児の現状－第1報－ ～歯科保健に関する育児環境、食習慣、歯科保健習慣等の状況～	加藤 千鶴子	小田原保健福祉事務所
24	重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業受診児の現状－第2報－ ～養育者の育児負担感や相談・指導への反応から～	荒井 優希	小田原保健福祉事務所 足柄上センター

*
*

2 誌上発表

演題 No.	演題名	代表者	
		氏名	所属
25	神奈川県における放射能調査－2017年度－	芳賀 勇太	神奈川県衛生研究所
26	神奈川県における空間放射線量率レベルの推移 2017年	桑原 千雅子	神奈川県衛生研究所

*助成金交付対象の研究